

講義名称	子どもの音楽と表現	担当教員名	澤田 まゆみ
科目群	専門科目 (M) CA2・DI1・DI2		
科目区分等	保育の内容・方法に関する科目 (PM) 選択	単 位	1
対象学年次	2年・春学期	ナンバリング	CMPM2270

授業のキーワード	子どもの歌、オペレッタ、弾き歌い
授業の概要	オリジナルな歌や台本を用いて、子どもの感性を養うための劇を創作します。弾き歌いの技術向上に加え様々な楽器の扱いを知り、身の回りにある音にも着目しながら子どもの前に立つ表現者として自らの素養を磨きます。
期待される学習成果 (目標)	1. オペレッタの創作と実演を通して、子どもの前で歌ったり演じたりする表現力を身につけます。 2. 弾き歌いの技術を磨き、さまざまな音楽表現活動に活用できます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	表現の基本と発展、創作1	動きと歌、歌詞づくり
2	子どもの音楽表現、創作2	キャラクターの表現、メロディーづくり
3	オペレッタ (1)、創作3	物語と音 (選曲と分担)、ミニ発表・和声・伴奏づけ
4	オペレッタ (2)、弾き歌い (1)	台本作り、応用伴奏と弾き歌い (1)
5	打楽器・効果音 (1)、弾き歌い (2)	色々な打楽器使用の試み、応用伴奏と弾き歌い (2)
6	オペレッタ (3)、弾き歌い (3)	音・楽器づくり、読み合わせ、応用伴奏と弾き歌い (3)
7	オペレッタ (4)、弾き歌い (4)	演出の展開、応用伴奏と弾き歌い (4)
8	オペレッタ (5)	発声とキャラクター、演出の発展 (動きと音楽)
9	打楽器・効果音 (2)、弾き歌い (5)	台本に合わせた演奏法・効果音等、応用伴奏と弾き歌い (5)
10	オペレッタ (6)、弾き歌い (6)	演出と照明、美術効果、声の表現、応用伴奏と弾き歌い (6)
11	オペレッタ (7)、弾き歌い (7)	身体表現と音の関係、応用伴奏と弾き歌い (7)
12	オペレッタ (8)、弾き歌い (8)	空間と場面の展開、子どもの動き、応用伴奏と弾き歌い (8)
13	オペレッタ (9)、弾き歌い (9)	発表に向けて、応用伴奏と弾き歌い (9)
14	オペレッタ (10)、弾き歌い (10)	仕上げ・リハーサル、応用伴奏と弾き歌い (10)
15	オペレッタ (11)	発表とまとめ

定期試験	台本およびレポートの提出
授業時間外学習	第1回～第5回 子どもの歌の創作、台本づくり、弾き歌いでの演奏表現 第6回～第12回 演出と音づくり、弾き歌いでの演奏表現
評価方法	オペレッタ (台本・レポート20%、実演30%)、ピアノ弾き歌い30%、取組・貢献度20%
使用する教科書 (必ず購入してください)	なし
参考文献	鈴木恵津子・富田英也「ポケットいっぱいのおうた」 (教育芸術社) 他 幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領